

中田食品株式会社 バイオマス利用装置(中田食品バイオマス発電所)

■事業概要

本事業は、和歌山県上富田町の企業団地に周辺地域の梅加工業者が排出する高濃度の調味廃液の処理を行うための排水処理施設を設置する事業であるが、その排水処理の過程でメタンガスが発生するため、回収したメタンガスを燃料にした発電出力 360kW のバイオマス発電設備を設置し、ディーゼル発電機で発電した電気を供給するものである。

項目	内容
利子補給対象	バイオマス利用装置への融資
所在地	和歌山県西牟婁郡上富田町
用途地域	—
発電出力	360kW
工事予定期間	2018年8月～2018年12月
供用開始予定	2019年4月

■立地環境

事業予定地は、和歌山県西牟婁郡上富田町生馬の国道 311 号沿いに位置する企業団地内であり、都市計画法に基づく用途地域の指定はなされていない。事業予定地の東側及び西側の近隣には人家等は存在せず、南側は富田川が流れている。また、事業予定地から 500m 以内には、学校、図書館、病院等の環境配慮が必要となる施設は存在しない。

■実施した環境影響調査

上富田町及び和歌山県が公表している既存文献資料調査、騒音、振動については、専門技術者による現地調査及び影響の定量的な予測・評価を行っている。

■関係者（地域住民など）との情報交流の状況

地元町内会に説明会を実施し（町内会長を含めて 23 名が参加）、事業内容の説明と質疑応答が行われた。

■事業者が作成した環境配慮の取組計画（例）

- 供用中の配慮：騒音、振動の対策として、防音パネルの設置、施設設備のメンテナンスの励行、整備不良による異常音の発生抑制、問題が生じた場合の原因究明と適切な措置などを行う。



環境配慮に関するコメント

供用時の騒音、振動について定量的な予測評価を行い、その結果を踏まえて環境配慮の取組計画していること、地域住民との情報交流として事業者、運営管理者だけでなく、行政なども含めた幅広い関係者が参加して説明会が開催されたことは評価できる。

一方、供用時の騒音、振動以外に、動植物、地形・地質、土壌汚染、人と自然との触れ合い活動、景観、廃棄物等に関する環境配慮や工事中の環境配慮についても、その必要性の有無を確認するようお願いしたい。